研究分野	受験番号

設問1	別紙	「図版群」	$0.0 \sim 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 < 0.0 $	以下の問いに答えなさい。
וניוצם	ソコルレ	'		タージ回りに日んなこりで

- ・ 名称を「建築名称群」から選び「欄丨」に記入しなさい。
- ・ 建設時期(時代あるいは世紀でよい)と主な特徴を「欄Ⅱ」に記しなさい。

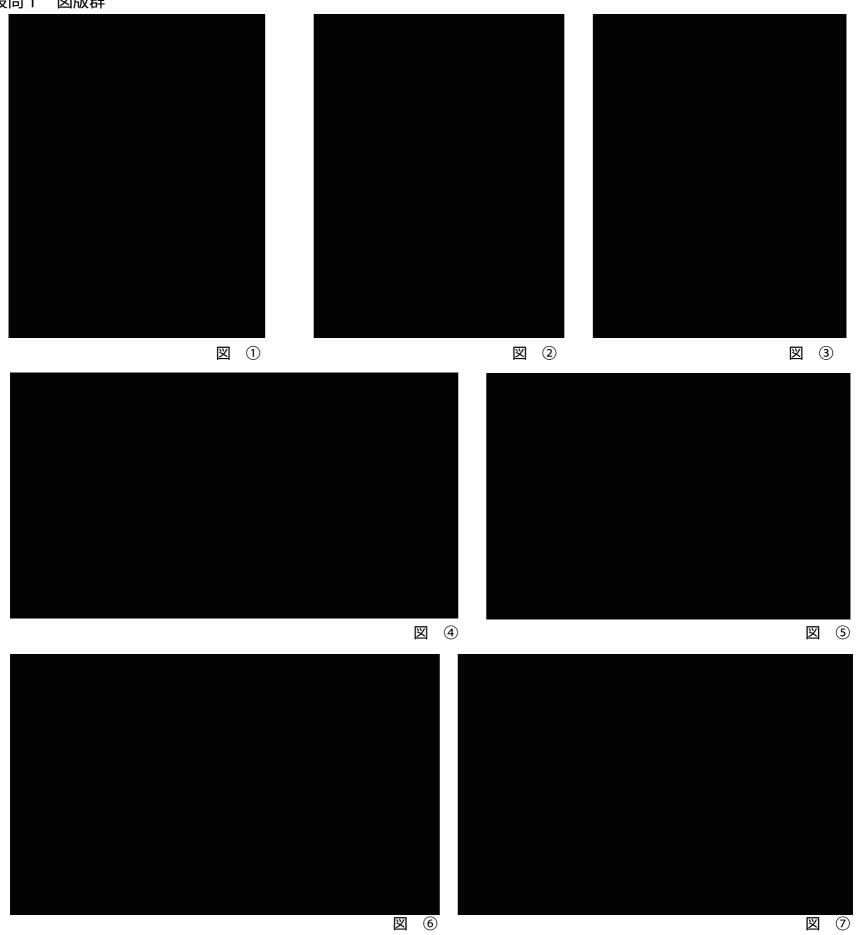
	欄	欄 II
1)		
2		
3		
4		
(5)		
6		
7		

訤

役問2 以下のA・B群の中から、それぞれ1つを選択して説明しなさい。
A群 : 書院造 / 中廊下型住宅 / 舗設(室礼)
 B群 : 流造と春日造 / 古代寺院の伽藍配置 / 大仏様と禅宗様
A群から選択した用語:
•
B群から選択した用語:

研究分野	受験番号

設問1 図版群



設問1 建築名称群

- ・長弓寺本堂 ・高山の吉島家住宅 ・松本城天守 ・長野善光寺本堂

- ・松江城天守 ・鶴林寺本堂 ・大滝神社本殿及び拝殿 ・九十九里の作田家住宅
- ・不審庵(利休四畳半) ・西本願寺飛雲閣 ・旧正宗寺三匝堂
- ・東大寺金堂(大仏殿) ・如庵 ・桂離宮新御殿

研究分野	受験番号

2024 年度(令和6年)東京藝術大学大学院美術研究科建築専攻	修士課程選抜試験	「建築史〕
---------------------------------	----------	-------

量几	胆	2
≅₹	Ю	. 3

- ①~⑤の建築や広場について、以下の問いに答えなさい。
- ・ ①~⑤の建築や広場の平面図もしくは断面図を次のページに掲載した図A~Hから選び、解答欄Iに記入しなさい。
- ・ ①~⑤の建築や広場の主要な特徴(様式や構造、装飾など)をまとめ、解答欄Ⅱに記入しなさい。

(1)	アミフ	アン大聖堂	(アミアン))
ヘ・ノ	, -,	ノハエエ	() () ()	

解答欄 I	解答欄Ⅱ

② サン・ピエトロ広場 (バチカン)

解答欄 I	解答欄Ⅱ

③ パンテオン (ローマ)

解答欄 I	解答欄Ⅱ

④ ヴィラ・ロトンダ (ビチェンツァ)

解答欄 I	解答欄Ⅱ

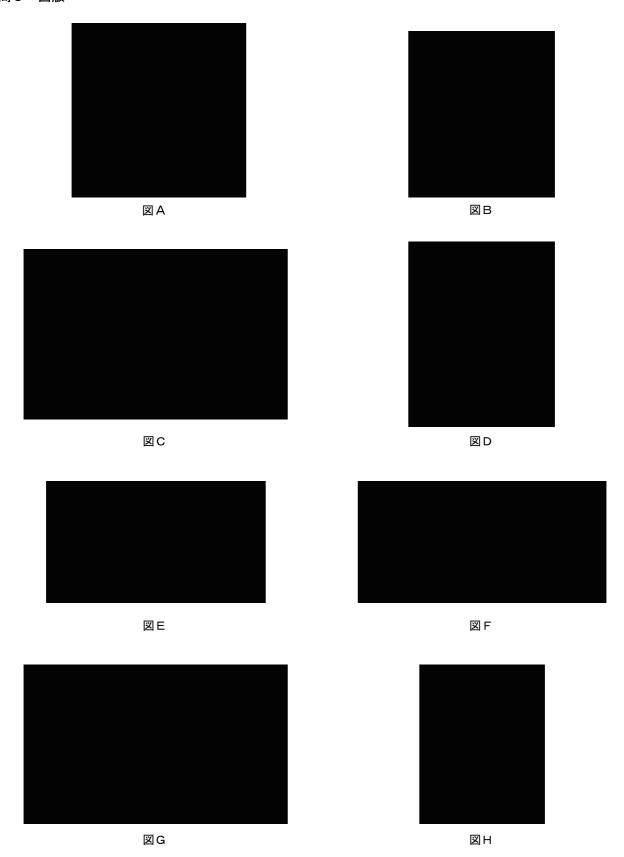
⑤ アヤ・ソフィア (イスタンブール)

解答欄 I	解答欄Ⅱ

研究分野	受験番号

2024年度(令和6年 東京藝術大学大学院美術研究科建築専攻 修士課程選抜試験 [建築史]

設問3 図版



研究分野	受験番号

2024 年度(令和6年)東京藝術大学大学院美術研究科建築専攻 修士課程選抜試験 [建築史]

設問4

次のページに掲載した図①~⑧について、以下の問いに答えなさい。

- ・ 図①~⑧の計画またはドローイングの名称を以下のa~Iから選び、解答欄Iに記入しなさい。
 - a. 市区改正計画
- b. ブロード・エーカー・シティ c. 官庁集中計画

- d. アルプス建築
- e. 世界首都ゲルマニア(ベルリン) f. 東京計画1960

- g. ウォーキング・シティ
- h. ニュートン記念堂
- i. 海上都市
- j. ドミノ・システム k. 原爆堂計画

l. ジオデシック・ドーム

	1	2	3	4	(5)	6	7	8
解答欄 I								

- ・ 図①~⑧の計画またはドローイングの作者名を以下のA~Lから選び、解答欄Ⅱに記入しなさい
 - A. 菊竹清訓
- B. ザハ・ハディド
- C.白井晟一

- D. ブルーノ・タウト
- E. ル・コルビュジエ
- F. アルベルト・シュペーア
- G. ヴィルヘルム・ベックマン H. ロン・ヘロン(アーキグラム) I. フランク・ロイド・ライト

- J. 丹下健三
- K. エティエンヌ・ルイ・ブーレー L. 坂倉準三

	1	2	3	4	5	6	7	8
解答欄Ⅱ								

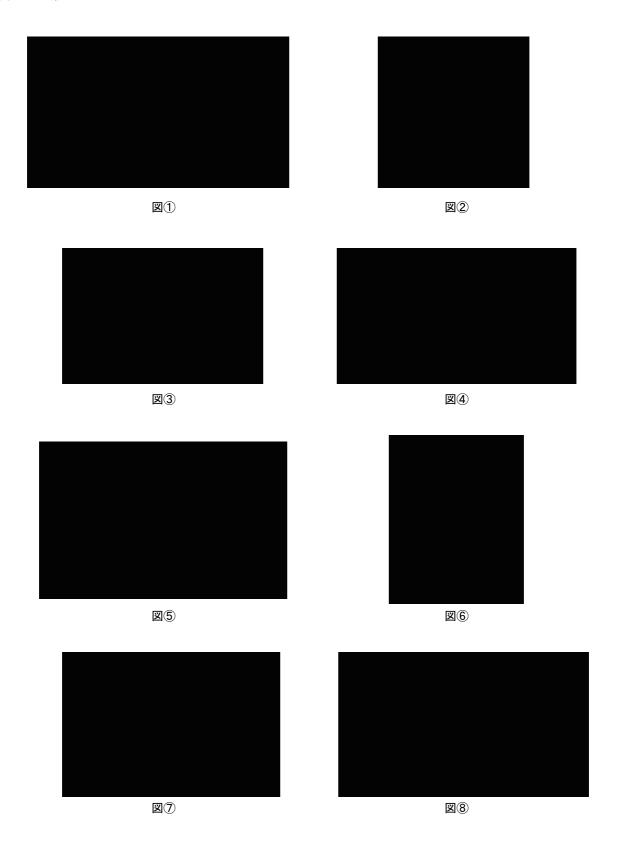
・ 解答欄Ⅲは、図①~⑧を計画またはドローイングの発表年代が早いものから順に並べたものである。解 答欄Ⅲの6箇所の空欄(1~3番目、5~7番目)を埋めなさい。

解答欄Ⅲ	\rightarrow	\rightarrow	→ ④ →	\rightarrow	\rightarrow	→ ⑦
------	---------------	---------------	-------	---------------	---------------	-----

研究分野	受験番号

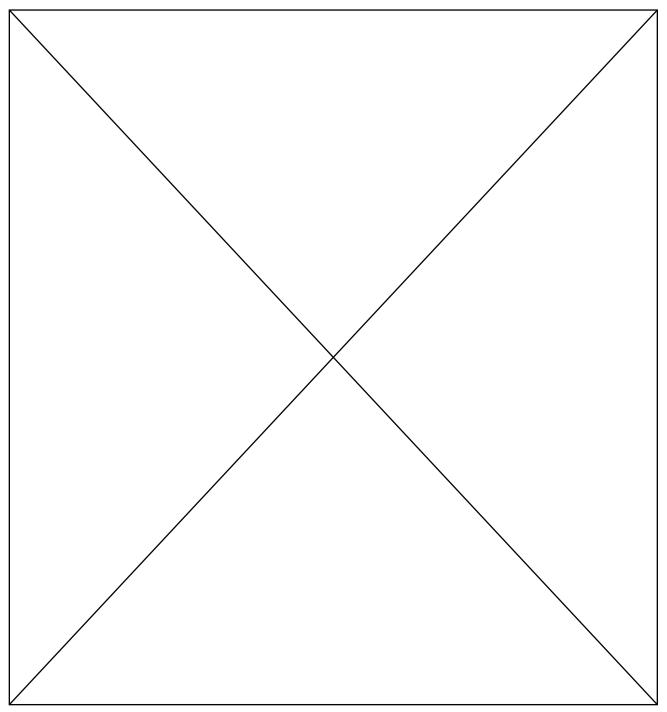
2024年度(令和6年 東京藝術大学大学院美術研究科建築専攻 修士課程選抜試験 (建築史)

設問4 図版



2024年度(令和6年 東京藝術大学大学院美術研究科建築専攻 修士課程選抜試験 [英語]

以下の文章を読んで [問1][問2]の各設問に答えなさい。



出典: Kenneth Frampton, Studies in Tectonic Culture, 1995, The MIT Press

受験番号

[問1]

設問 1 下線部 <u>(1)</u> を日本語に訳しなさい。

設問2 下線部 (2) を日本語に訳しなさい。

設問3 下線部 (3) を日本語に訳しなさい。

設問4 建築表現における'opposition'について、例を挙げながら、あなたの意見を英語で自由に述べなさい。

(100 ワード程度。±2割を許容する。これを超えないこと。)

[問2]

設問1(1)に当てはまる適切な語を選びなさい	1. surgery	2. symbol	3. structure
設問2(2)に当てはまる適切な語を選びなさい	1. convection	2. construction	3. company
設問3(3)に当てはまる適切な語を選びなさい	1. motif	2. dance	3. movement
設問4(4)に当てはまる適切な語を選びなさい	1. soft	2. information	3. program
設問5(5)に当てはまる適切な語を選びなさい	1. trend	2. building	3. architect
設問6(6)に当てはまる適切な語を選びなさい	1. critical	2. local	3. political
設問7(7)に当てはまる適切な語を選びなさい	1. damaged	2. influenced	3. against
設問8(8)に当てはまる適切な語を選びなさい	1. megastructure	2. mechanism	3. platform
設問9(9)に当てはまる適切な語を選びなさい	1. pillar	2. floor	3. wall
設問 10 (10)に当てはまる適切な語を選びなさい	1. walking	2. sitting	3. floating
設問 11 (11)に当てはまる適切な語を選びなさい	1. movements	2. language	3. situation
設問 12 (12)に当てはまる適切な語を選びなさい	1. diagonal	2. vertical	3. horizontal
設問 13 (13)に当てはまる適切な語を選びなさい	1. imitation	2. synonymy	3. opposition
設問 14 (14)に当てはまる適切な語を選びなさい	1. heavyweight	2. lightweight	3. hyperweight
設問 15 (15)に当てはまる適切な語を選びなさい	1. heavyweight	2. lightweight	3. hyperweight

研究分野	受験番号

[問1]				
設問 1	 	 		
設問 2	 	 		
設問 3				
议问 3				
設問 4	 	 		
			(ワード)

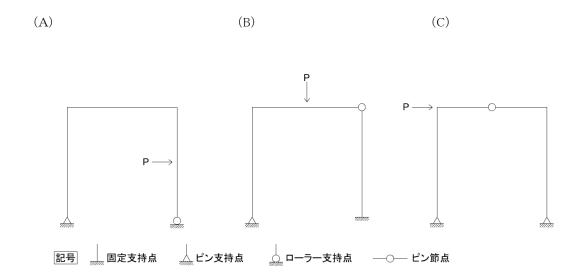
[問2] ※数字のみ記載すること

設	及問 1 (1)	設問 9 (9)	
訍	改問 2(2)	設問 10 (10)	
訍	改問 3(3)	設問 11 (11)	
訍	及問 4 (4)	設問 12 (12)	
訍	及問 5 (5)	設問 13 (13)	
設	及問 6 (6)	設問 14 (14)	
訍	及問 7 (7)	設問 15 (15)	
設	戏問 8 (8)		

2024年度(令和6年度)東京芸術大学大学院美術研究科建築専攻 修士課程選抜試験 [構造力学]

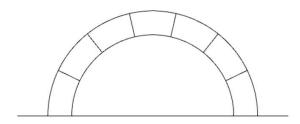
[1] 架構の応力と変形

次の架構の応力図(N, Q, M)と変形図を求めよ。変形図には反曲点位置及び曲げ変形の方向を明記すること。



[2] 架構と応力

図の石造アーチの力の流れを図示し、圧縮力と摩擦力のみで荷重を伝達できる仕組みを説明しなさい。アーチには自重のみが作用するものとする。表記方法は自由とする。



[3] 建築と構造用語

サグラダ・ファミリアの構造について、下記の用語を全て使って説明しなさい。

- 1) アーチ構造
- 2) 建築材料
- 3) デジタル・テクノロジー

研究分野	受験番号

問題解答用紙—1

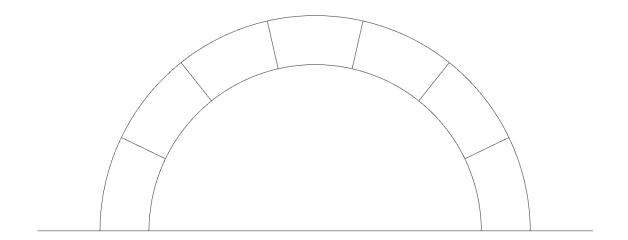
[1] 架構の応力と変形

	(A)	(B)	(C)
N図			
Q 図			
M⊠			
変形図			

研究分野	受験番号

問題解答用紙—2

[2] 架構と応力 [3] 建築と構造用語



2024 (令和6) 年度 東京藝術大学大学院 美術研究科 建築専攻 問題用紙

修士課程選抜試験 [設計実技試験]

【試験時間】 9:00-17:00

【課題】

「ライフガードの宿泊所」

【課題文】

とある公園の一角に、元水泳選手3人がライフガード(救命士)として働くプールがある。彼らは、プールが地域に開放されている時にはライフガードとして働き、また、公園内の緑地管理も年間通して行うことを条件に、それ以外の時間には自由にプールを利用することができる。かつて、大会で上位入賞者として名を馳せた彼らは、競うことから距離をおき、今はただ太陽の下で泳ぐことを楽しみたいと考えている。

そんな3人が共に暮らす宿泊所とプール付属施設を設計しなさい。

【敷地】

- ・プールは公園の北西角にあり、利用者のための既存のプール付属施設(更衣室などを有する約200㎡の平屋)がある。
- ・プールは樹木や草木が茂る緑地に囲まれ、隣地からの視線は十分に遮られている。
- ・道を挟んで西側には博物館、北側には図書館があり、地域の利用者が去来する。
- ・公園内の隣接施設は自由広場で、遊具、倉庫、トイレが点在する。
- ・敷地は添付資料の敷地図に示された、赤い一点鎖線内とする。

【条件】

- ・既存のプール付属施設は建て替えることとし、宿泊所は新設とする(添付資料の既存プール付属施設の図面は参考とする)。これにプールを加えた施設全体として一体的な提案をすること。
- ・現状ではプール利用者のための休息場所(日陰)が十分ではない。これも上記とともに提案すること。
- ・プールは既存を使用すること。
- ・プール付属施設と宿泊所は敷地内のどこに配置してもよい。
- ・敷地内外にひらかれた別の機能を提案し、設計に加えること。
- ・宿泊所には、プールを見下ろし朝夕の水面の煌めきを楽しめる場所を設ける。

3人は良質な睡眠を得るために各々のベッドを持つが、ドアで仕切られた個室を持たないことを決めている。

1人は朝日を浴びて起きるのを好み、1人は夕焼けを楽しみ日没と共に眠るのを好み、1人は星空を見上げるのを好む。

3人は 1日 1度必ず共同で料理し共に食事をとる。

研究分野	受験番号

【提出物】

以下を、A1判ケント紙1枚にまとめなさい。

- · 設計趣旨200文字
- 配置図 (1階平面図を兼ねる) 1/100 (プールを含め、関係する周辺環境を描くこと)
- · 各階平面図 1/100
- 断面図 1/100 (プールとの関係を示す、少なくとも1面)

※縦横使い自由、着彩自由

以下を、A2判ケント紙1枚にまとめなさい。

- 内観パース
- 外観パース
- ※縦横使い自由、着彩自由

【配布物】

	問題用紙 A3	1枚
•	添付資料 A3	1枚
	提出用 A1判ケント紙	1枚
•	提出用 A2判ケント紙	1枚
•	エスキス用 A3判普通紙	3枚
•	エスキス用 A2判トレーシングペーパー	1枚
•	着彩試し塗り用 A2判ケント紙	1枚

※添付資料の図面は寸法値を正とする。

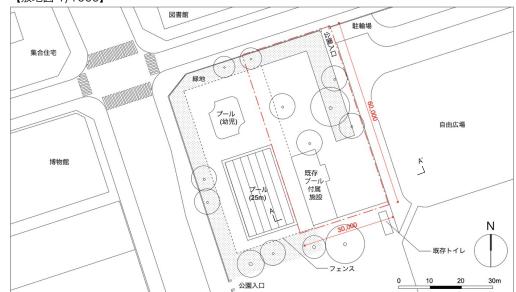
2024(令和6)年度 東京藝術大学大学院 美術研究科 建築専攻 添付資料

修士課程選抜試験 [設計実技試験]

【参考航空写真】



【敷地図 1/1000】



研究分野	受験番号

【既存プール付属施設 平面図 1/200】

